



清水ヶ丘高校

【所在地】 呉市青山町 2-1
 【TEL】 (0823) 23-1520
 【校長名】 斎藤 美由紀
 【ホームページ】 <http://www.shimizugaoka.jp/>

令和3年度 生徒募集要項

●募集人員

普通科(特別進学コース・進学コース) 80名(男女)
 総合ビジネス科 35名(男女)
 看護科 40名(女子)

●試験日・入試科目

一次〔推薦入試〕1月19日

普通科(特別進学コース・進学コース)・総合ビジネス科
 ⇒ 国・数・英・面接

※ 入試科目高得点の1教科の結果を採用

看護科 ⇒ 国・数・英・面接

※ 入試科目3教科の結果を採用

一次〔一般入試〕1月19日

<B 専願方式>

普通科(特別進学コース・進学コース)・総合ビジネス科
 ⇒ 国・数・英・面接

※ 入試科目高得点の2教科の結果を採用

看護科 ⇒ 国・数・英・面接

※ 入試科目の3教科の結果を採用

<併願方式>

全学科 入試科目の3教科の結果を採用

二次〔一般入試〕3月23日 作文・面接

●入試科目・配点

〔推薦・一般入試〕

英語 40分 100点

数学 40分 100点

国語 40分 100点

合計 120分 300点

〔推薦・一般入試〕

面接形式 グループ面接(2~3人)

面接時間 5~10分 面接の先生2~3人

質問内容 志望動機、クラブ活動、出身校、趣味・特技、将来の志望

●合格発表

一次〔推薦入試〕1月26日〔一般入試〕1月29日

二次〔一般入試〕3月25日

(エコール：荒銭)

学校情報

呉駅から徒歩15分の小高い丘に位置する清水ヶ丘高校。レンガを使った呉のまちづくりは、この町全体を落ち着いた文教地区の雰囲気作りあげて余りある。入船山記念公園や呉市美術館も近い、緑多い地区だ。

教育方針は、社会に貢献できる有為な人の育成を目指しており、教養を人間形成のベースに置く一貫した取り組みがなされているため、生徒は礼儀正しい。

月~金曜日まで、50分授業で1日7時間の授業を、土曜日は特別補習授業を行い学力向上に取り組んでいる。

令和3年度からは、普通科に続き総合ビジネス科も男子募集を行いきめ細かい指導を男子生徒へも展開していく。1年次では、基礎基本を徹底的に指導。2年次からは進路にあわせて、選択科目を設けて、コースの特徴を出している。

普通科特別進学コースは、国公立大学および有名私大を目指す少数精鋭のコース。勉強とクラブ活動を両立し易いように時間割を配慮し、クラブのない生徒には個別指導の時間を設けている。(特別奨学生制度あり)

普通科進学コースは、看護医療系大学をはじめとする各大学・短大・専門学校と幅広い進路選択に応えるコース。それぞれの進路目標にあわせて、きめ細かな指導を行っている。そして、令和3年度より商業科を総合ビジネス科と科名を変更。さらに企業に即戦力として就職する人を強化し育成することに加え、経済系大学や短大への進学も目指す。また、各種検定の合格もあわせて目指している。

どのコースにも、夏休みなど長期の休業中に補習や普段できない講座を開設し、熱心な指導が続けられている。クラブ活動も盛んで、全国大会レベルのクラブも数多く存在していて、活気を感じる。

看護科・看護専攻科は、高等学校看護科3年間、看護専攻科2年間、計5年一貫の看護師課程で勉強し看護の国家試験合格を目指す。最短の20歳から看護師として働くことができるカリキュラムで、専門の看護教員により最新の知識・技術を駆使してハイレベルな看護師を推進していく学科である。また、令和3年度より、夏季休業中にサマーイングリッシュ研修会を3日間、外国人講師を招いてコミュニケーション力、国際感覚の向上を目指して必修補習をする。

令和2年度 入試結果

入試結果

《普通科》 [推薦入試] [一般入試]

●受験者数 75名 216名

●合格者数 75名 214名

●入学者数 77名※ 30名

《商業科》 [推薦入試] [一般入試]

●受験者数 14名 88名

●合格者数 14名 67名※

●入学者数 14名 6名

※普通科・看護科受験合格者を含む

《看護科》 [推薦入試] [一般入試]

●受験者数 32名 22名

●合格者数 29名 19名

●入学者数 29名 3名

大学の合格実績

〔現役生〕146名中(就職人数も含む)

私立大	33名	高等看護	7名
短大	13名	看護専攻科	39名
専門学校	21名		